

日本神経学会 2027 年度「研究インターンシップ事業」概要

日本神経学会 将来構想委員会

【事業趣旨】

本事業では、大学や研究機関等で基礎研究や臨床研究に一定期間参画し研究活動に触れる機会を提供することで、今後の学術研究を担う研究者としてのキャリアパスを志向する人材を育成することを目的とする。

【事業経費】

上限 50 万円（本学会の旅費・宿泊費の規定に準ずる）

【事業スケジュール案】

1. 募集（2026 年 10~12 月）

● 資格：

（申請者）日本神経学会会員であること。

（受入施設）

- ・指定研究室型： 以下の 3 施設（順天堂大学、名古屋大学、近畿大学）
- ・自由選択型： 国内研究施設（受入研究者が日本神経学会会員であることを要しないが本事業趣旨に沿うこと）

● 方法：

申請書に、受入施設のタイプも含め、必要事項を記載の上、日本神経学会事務局にメールで提出する。また、申請にあたり、各研究プログラムが指定する要提出書類もあれば合わせて提出する。

2. 選考（2027 年 1 月頃）

日本神経学会将来構想委員会の本事業担当メンバーにて、利益相反のある者を当該案件の審査・投票から除外したうえで投票を行い、投票数の多い応募者を採択する。各施設につき 1 名以内の受入予定とする。結果は、メールにて連絡する。

3. インターンシップ実施（2027 年 4 月頃～）

採択者は、受入施設により必要な手続きを済ませた後（例：秘密保持に関する誓約書の作成等）、研究受入機関にてインターンシップを行う。

4. 給付

本学会の旅費・宿泊費の規定に準じ、上限 50 万円を支給する。

5. 報告（終了時）

採択者は、本事業の終了後、各研究プログラムが指定する提出書類および報告書（達成度、感想など 800 字程度）を日本神経学会に提出する。

6. 申請書提出先

メール件名「2027 年度 研究インターンシップ 応募」

送付先 jsn-11☆gol.com （送信の際、☆は@へ置き換えてください）

以上